

記入例

春日部市家庭用環境配慮型設備設置奨励事業交付申請書

令和●年●●月●●日

春日部市長 あて

郵便番号 344-8577
申請者 住所 春日部市中央6-2
フリガナ カンキョウ タロウ
氏名 環境 太郎
電話番号 000(000)000

書類提出日を記入して下さい。提出期限は工事着工の14日前です。
ただし、不備不足があった場合は、すべての書類が提出された日となります。
※郵送の場合は空欄で提出して下さい。(すべての書類が到着した日を提出日とします。)

申請者の郵便番号・住所・フリガナ・氏名・電話番号(連絡先)を記入して下さい。

春日部市家庭用環境配慮型設備設置奨励事業実施要綱第6条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

設置予定場所：対象設備を設置する予定地の住所を記入して下さい。

1 設備等

Table with 2 columns: Field Name and Content. Fields include: 設置予定場所 (春日部市 中央6-2), 住宅の所有(予定)者氏名 (申請者と同じ), 土地の所有者 (申請者と同じ), 設置する設備の種類 (商品券交付申請額...), 商品券交付申請額 (00,000円), 工事着工予定日 (令和●●年●●月●●日), 工事完了又は引渡予定日 (令和●●年●●月●●日), 対象設備を設置する建物等の種類 (既存), 太陽光発電設備設置の場合 (増設), HEMS、V2H又は蓄電池設備設置の場合 (接続した住宅と電気的に接続し固定する予定)

住宅の所有(予定)者氏名：住宅の所有者について当てはまるものに☑して下さい。
共有名義の場合は、()内にその方の氏名を記入して下さい。

土地の所有者：土地の所有者について当てはまるものに☑して下さい。
申請者以外の所有者がいる場合は設置について同意を得てください。

工事着工予定日：工事着工後の申請は受付できません。
※対象設備の設置工事が未着工であれば、それ以外の工事(例：住宅の基礎工事)が着工済であっても申請できません。

工事完了又は引渡予定日：実績報告の最終締切日(令和7年2月20日)より前の日付を記入してください。

「増設」の場合、既に設置してあるパネルと新しく設置するパネルの公称最大出力の合計が10kw未満である必要があります。

HEMS、V2H、蓄電池を設置する場合、☑が必要です。

2 申請手続の委任

本奨励金申請に係る業務を、下記の者に委任します。 申請者氏名 環境 太郎 印

本申請を業者等に委任する場合、申請者の記名押印が必要です。
※同居家族が申請を行う場合は、委任不要です。

Table for agent information: 代理人情報. Fields include: 住所 (●●県●●市●●丁目●番地●), 会社名 (株式会社●●), 電話番号 (000-000-000), 担当者氏名 (●● ●●)

代理人情報：本申請を業者等に委任する場合、委任先業者等の情報を記入して下さい。
※問い合わせをする場合があるため、申請書類について担当される方の情報を記入して下さい。

交付申請書添付書類確認表

申請者 氏名 **環境 太郎**

※添付した書類の該当欄（申請区分の列）に、○を記入してください。

	交付申請書添付書類の項目	住宅種別における申請区分	
		<input checked="" type="checkbox"/> 既存	<input type="checkbox"/> 建築予定
①	春日部市家庭用環境配慮型設備設置奨励事業交付申請書（様式第1号）	○	
②	申請者の住民票の写し（原本）（発行後3か月以内） ※続柄記載、本籍及び個人番号は記載しない。 ※申請日現在、市外に居住している場合は不要	○	
③	申請者の納税証明書又は非課税証明書 ※現年度を除く過去2年分 ※申請日現在、市外に居住している場合は不要	○	
④	事業計画書（交付申請用）（様式第3号）	○	
⑤	工事請負契約書、商品売買契約書又は注文書及び注文請書等の写し ※収入印紙の貼付のあるもの（電子契約の場合を除く。）	○	
⑥	⑤の書類に対象設備の種類ごとの経費が記載されていない場合は、その内訳書等の写し	○	
⑦	カタログ等の写し（事業計画書（交付申請用）（様式第3号）に記載の仕様が確認できるもの）	○	
⑧	対象設備を設置する住宅の案内図 ※住宅（土地）の場所が確認できるもの	○	
⑨	設置前のカラー写真（建物全体及び設置予定場所） ※既に住宅に太陽光発電設備が設置されている場合は、設置していることが分かる写真も添付	○	
⑩	住宅の所有者を確認できる書類（下記のいずれか）		
	(1)完了検査の検査済証の写し（本人あて発行されているもの）	—	/
	(2)引渡証の写し	—	/
	(3)登記事項証明書（登記簿謄本）原本（発行後3か月以内） ※登記情報提供サービスは不可	○	/
⑪	その他市長が必要と認める書類 ※上記書類で判断できないとき。	—	

住宅の種類について、該当するものにして下さい。

「対象設備の設置に要する費用」が確認できる内訳書、明細書等を提出してください。

「事業計画書（交付申請用）」（様式第3号）に記載された仕様が分かるものを提出してください。

建物全体、設備の設置予定場所の写真を提出してください。  
建築予定の場合、予定地の写真（更地で構いません。）を提出してください。

添付した書類の確認をしました。  申請者と同じ（以下記載不要）

確認者	会社名 <b>株式会社●●</b> 電話番号 <b>000 (000) 000</b>	氏名 <b>●● ●●</b>
-----	--	-----------------

申請者が書類の確認をした場合、をしてください。  
業者等の代理人が確認した場合は、「確認者」欄に氏名等を記入してください。

記入例

事業計画書 (交付申請用)

対象設備		仕様		商品券交付申請額(円)	
太陽光発電設備		太陽電池モジュール出力 <b>3.5 kW</b> (※内訳は以下のとおり。)		<b>70,000</b>	
(太陽電池モジュール出力内訳)					
No	製造者	型名	① 公称最大出力(W)	② 枚数	①×② 公称最大出力計 (W)
1	株式会社●●	●●-01	120	29	3,480
2	株式会社●●	●●-02	80	1	80
3					
4					
太陽電池モジュールの公称最大出力の合計				<b>3,560W</b>	
太陽電池モジュール出力 (小数点第2位以下切捨て)				<b>3.5kW</b>	

対象設備に応じた金額を記載してください。(千円単位) ※1,000円未満は切り捨て。

設備	交付額	上限
太陽光発電設備	1kWあたり20,000円	80,000円
HEMS (ホームエネルギー管理システム)	設置に要する費用の額	10,000円
定置用リチウムイオン蓄電池設備	1kWhあたり10,000円	50,000円
電気自動車等充電設備 (V2H)	設置に要する費用の額	30,000円

対象設備		仕様		商品券交付申請額(円)	
HEMS (ホームエネルギー管理システム)		製造者 <b>株式会社●●</b> 型名 <b>●●●●</b>		<b>10,000</b>	
定置用 リチウムイオン蓄電池設備		製造者 型名 蓄電池容量 kWh			
電気自動車等 充電設備 (V2H)		製造者 型名			
合計		/		<b>80,000</b>	

対象設備の申請額の合計を記入してください。